

さくらの輪



宇美東中学校 井上泰彰 校長



今年の人事異動で、志免中学校から赴任した校長の井上泰彰です。どうぞよろしくお願いいたします。

宇美東中学校は、新入生103名を加えた全校生徒331名で令和3年度をスタートしました。生徒会を中心に活気あふれる学校になるよう頑張っています。

地域の皆様におかれましては、昨年度に引き続き、新型コロナウイルスの感染拡大防止の対応についてご理解・ご支援をいただきありがとうございます。

校区コミュニティの皆様による地域の見守り活動により、生徒たちは気持ちのよい挨拶をしてくれます。すべての子供が、明るく元気で充実した学校生活ができるように頑張っていきます。

校区コミュニティの皆様と一緒に宇美東中学校区の子供が成長できるよう取り組んでいきたいと思っております。

宇美東中学校 修学旅行に代えて 3月23日（火）【ラブアース宇美町(地域美化活動)】

2年生で「ラブアース宇美町(地域美化活動)」を実施。
この活動には、以下の3つの目標がありました。

- ① 地域の美化活動に参加することを通して、地域社会と自己との関わりについて考え、ボランティア精神の基礎を身につけさせること。
- ② 地域の現状を捉え、活動のコースづくりや実際に協力して美化活動を行ったりすることにより課題解決への意識を高めさせること。
- ③ 地域の美化活動を行うことを通して環境問題について考え、身近な環境から持続可能な社会の実現について考えを深めることができること。

生徒たちは、一生懸命にそして楽しみながら、活動に参加しました。また、少しは地域の美化に貢献できたのでは、と充実した活動を振り返っていました。宇美東中学校では、これからも地域に貢献できるような活動を続けていきたいと考えています。



美化活動前に、各班でコースづくりのため話し合い



たくさん集まりました～

桜原小学校の先生方と今後の打合せ会議 4月7日(水)

小学校からは、國崎真一校長と伊東真奈美主幹教諭が、コミュニティ協議会からは、鶴川淳一会長、太田晴之副会長、渡辺佐智子事務局長が、一堂に介して打合せ会議が行われました。

● **桜原小学校区コミュニティ運営協議会の子ども育成基本方針**は、次の三つです。

- ① 校区内の安全・安心で健全に育つ環境づくり。
- ② 異年齢集団活動の推進により、地域の活性化を目指す。
- ③ 桜原小学校との連携においては、学校長の方針に沿った補完的緩やかな協力体制を構築する。

● **今年度の小学校との協力事業及び校区コミュニティ協議会の子供育成事業(予定)**について

- ・ 5月7日(金) **もち米**の箱苗作り(6年生)、6月9日(水)田植え(5年生)、10月稲刈り(5年生)、餅つき大会11月27日(土)(全児童)。
- ・ **さつま芋**苗植え5月12日(水)(2年生)10月収穫。

第6回 桜原小学校区コミュニティ運営協議会役員会 3月23日(火)



各部長・副部長会 3月16日(火)



第6回 役員会



役員会で説明する民・児委員 松田校区部長

3月16日(火)に部長・副部長会が、23日(火)に役員会が中央公民館で行われ、令和2年度の事業報告や総会資料、令和3年度の事業計画などの議題について話し合われました。

新型コロナウイルス禍で、イベントや行事が中止または縮小になり、令和3年度の事業が見通せない中、まちづくり、人づくりの地域活動をどうやって繋いでいくかについても話し合われました。

また、民生委員・児童委員協議会の桜原小学校区松田勝美 校区部長より、まず民生委員・児童委員の活動について紹介されました。

そして、今まで個別に行っていた活動を【桜原小学校区コミュニティ運営協議会、各自治会(10の自治会)およびその各隣組(231組)】との連携を密にすることにより“本当に困っている方々”の情報を得て、必要な支援への「つなぎ役」や「身近な相談役」としての役割を果たしたい、と協力の要請がありました。

今後は、各自治体の組長会議が行われるときに、民生委員・児童委員の活動内容を知ってもらうため公民館等に出向いて広く説明していきたいとのことでした。

第3回 桜原小学校区 地域子ども育成情報交換会 3月30日(火)

第2回会議で宿題だった「コロナがなかったら子供たちに何をさせたかったか」のアンケートでは、お別れ会、カルタ取り、通学路を利用したウォークラリー、高齢者に来てもらった昔遊び、昭和の森でのバーベキュー、キックベースボール、何らかの講演会、盆踊り、夏祭り、お泊り会など色々記入されていました。

その中で、コミュニティ協議会として今年何ができそうかと考え、自治会長等とも相談した上で、夏(秋)祭りを校区全体としてやれないか、と鶴川会長から提案がありました。また会議の終わりに、この情報交換会の名称を皆さんで考え、多数決で『桜のきずな』に決まりました。



アンケート結果の集計中



令和3年度へ向けた提案



今回参加された皆さん



役場の危機管理課の方に来ていただき、防災に関する課題や今後の対策などについて会議が行われました。

避難訓練、地域の安全マップ作成、コロナ禍での在宅避難訓練、地域コミュニティ版防災情報誌の作成など、今後も**地域が主体**となり、防災訓練等を通して**自主防災組織設立**にむけて **地域と町が一緒に取り組んでいく**との考え方が伝えられました。



また(令和2年)11月19日(木)~25日(水)に、原田小学校区で行われた**在宅避難訓練等**については、コミュニティ通信『原田の郷 第25号』に分かりやすく掲載されていますので、役場のホームページトップ(右下)にある《みんなでつろう元気な地域コミュニティ》(バナー)からご覧ください。

三原	神 hands	早見	黒穂	福博中央	柳原	桜原	林崎	浦田	大名坂
百田次義	宮地啓成	百田久美	井上幸太郎	山尾順二	岩瀬克彦	田中芳明	上森勝美	大坪秀明	村田守清
野見山道雄	松田久富	藤木久義	瓦田浩一	竹内亘	磨田裕行	今福徳男	井川國宏	小森滝夫	檜塚正人

令和3年度 校区の防災委員の皆さん(敬称略)

ワクワク「早見」食堂 3月26日(金)

子供たちが楽しみにしているワクワク食堂が、昨年10月いらい久ぶりに開催され、今回は27名の参加者がありました。

当日のメニューは、子供たちのリクエストに応えるようにしています。ボランティアをして下さる方も少しずつ増えてきています。

今回も若いボランティアの方々に来ていただき、今後につながる、と皆さん喜んでおられました。

新型コロナウイルス感染防止対策を講じながら今後も実施したいと思います。ただ、感染が拡大すれば再び中止となります。

1口 1,000円(運営費)のサポーターも募集中です。

連絡先:小林 090-1515-1150

今回のメニュー



肉じゃが、スパゲティサラダ、おにぎり、味噌汁



子供たちが来る前にはしっかりと除菌します



作っていただいたものは自分で運びます



来た人から順に食事します

桜原小学校区コミュニティ運営協議会 広報部ってなにしてるの？

年4回、この広報誌『さくらの輪』の発行を通して、桜原小学校区コミュニティの行事や活動、各自治会の活動情報などを紹介し、ひいては、住みよいまちづくりに貢献できることを目指して頑張っています。



本誌『さくらの輪』が出来るまで

1 行事やイベントの現場に出向いて写真撮影及びその様子を取材。



① さくらまつり

② 田植え

③ 餅つき

④ 神山手の納涼夏祭り

⑤ グラウンドゴルフ大会

⑥ 町民卓球大会

2 取材した写真を選択したり行事内容を分かり易くまとめパソコンに入力。

3 3月・6月・9月・12月に発行するため、発行する前月末をめどに、紙面の配置や掲載する情報を協議して作成。

4 校正、校閲を行い、印刷業者に、その業者の7営業日前までに発注。

5 出来上がった『さくらの輪』を、宇美町役場まちづくり課へ納品。

6 まちづくり課よりポスティング業者へ渡し、15日前後に「広報うみ」とともに配布。

- 写真やパソコンに興味のある方、これからやってみようかと興味をお持ちの方は、是非とも私たちと一緒に桜原小学校区コミュニティ広報誌『さくらの輪』を作ってください。

編集後記

新型コロナウイルス感染拡大防止の影響を受け、自治会、その他のイベントが中止になっているため、取材の対象に窮しております。

昨年は何とか年4回発行の目標を達成できましたが、今年は厳しいようです。

皆さん、情報の提供をお願いします。

また、いつも同じメンバー4人(早見が三人、神山手で働いている春日市の方一人)で作成しているため、内容がワンパターンになっている気がしてなりません。このままでは、読者の興味が薄れてしまうのではと危機感をもっています。

☆ 広報部委員募集中です

連絡先: 役場まちづくり課 934-2370